

## 【大学間協定留学】 留学報告書

| 記入日  | 2025年8月5日   |
|--|---|
| 明治大学の所属学部・研究科<br>※学部・学科・研究科・専攻等                    | 国際日本学部  |
| 留学(渡航)した時の学年                                       | 3年生   |
| 帰国年月日  | 2025年7月20日  |
| 明治大学卒業予定年月   | 2027年3月   |
| 留学先大学について  |   |
| 留学先国   | オーストリア  |
| 留学先大学  | クーフシュタイン・チロル応用科学大学(日本語名)<br>FH Kufstein(現地言語名)  |
| 現地使用言語/ 授業使用言語                                     | ドイツ語/英語   |
| 留学期間   | 2024年9月～2025年7月   |
| 留学先大学で在籍した学年                                       | 3年生   |
| 留学先の所属学部等  | <input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入)<br>※学部等名<br>日本語名:<br>現地言語での名称:<br><br><input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している<br><input type="checkbox"/> その他: |
| 形態   | <input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input checked="" type="checkbox"/> その他: 専門大学   |
| 学年暦<br>※記入例:<br>1 学期: 4月上旬～7月下旬<br>2 学期: 9月中旬～2月上旬 | 1 学期: 9月下旬～2月中旬<br>2 学期: 3月上旬～7月中旬<br>3 学期:<br>4 学期:  |
| 学生数  | 2200人   |
| 創立年  | 1997年   |

| 留学費用              |                                      |                 |   |
|-------------------|--------------------------------------|-----------------|---|
| 留学費用項目            | A 現地通貨<br>(€)<br>(1 現地通貨 =<br>165 円) | B 日本円           | 備考  |
| 授業料               |                                      | 0 円             | 交換留学で明治大学に収めている学の実なので留学費用としては発生していない              |
| 宿舍費               | 4550                                 | 円               | 寮のシングルルーム   |
| 食費                | 1292                                 | 円               |   |
| 図書費               |                                      | 円               |   |
| 学用品費              |                                      | 円               |   |
| 携帯・インターネット費       | €9.9/month                           | 円               | 月額€9.9 (キャンペーンで最初の半年は無料でした)                       |
| 現地交通費             |                                      | 円               | ( <input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車) |
| 教養娯楽費             |                                      | 128,449 円       | 外食費、娯楽費   |
| 旅費(留学中)           |                                      | 1,187,101 円     |   |
| 被服費               |                                      | 円               |   |
| 医療費               |                                      | 0 円             | 風邪薬を処方してもらいましたが保険でカバーできました                        |
| 保険費               |                                      | 95,260+88,187 円 | 形態: 明治大学の義務で入らなければならないもの & 在留許可取得のための健康保険         |
| 渡航旅費              |                                      | 155,480 円       | 往復分の値段  |
| ビザ申請費             | 140                                  | 円               |   |
| 雑費                |                                      | 円               |   |
| その他               | 49.4+85                              | 円               | イベント運営などをしてくれる学生団体に払う費用(2 学期分) & 遠足代              |
| その他               | 196                                  | 円               | 日用品費  |
| 合計<br>※現地通貨 および 円 | 6371.8<br>(=1,051,347 円)             | 1,654,477 円     |   |
| 総計(A+B)<br>※円     |                                      | 2,705,824 円     |   |

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。



## 現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所: 現地の病院)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等: )

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

外務省から送られてくるメール

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

yesss!という格安SIM(5GB/1か月)でEU圏内はなにも問題ありませんでした。地下や電車内でたまに繋がらないくらいです。寮と学校のWi-Fiも全く問題なく使えました。日本で使っていたときの楽天モバイルは使わなければ月1000円程度だったので解約せずに保持してました。トルコやスイスに旅行に行ったときはyesss!は使えなかったので楽天のSIMに替えて海外ローミングを使ったので解約はしない方がいいと思います。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

N26というオンラインバンクを開設して、日本の銀行から定期的を送金しました。また、そのオンラインバンクのデビットカードで日常の買い物や旅先で支払いをしていました。ヨーロッパ内の他の銀行口座への送金手数料が無料なので友達と割り勘したときなどの送金もスムーズにできました。Apple Payに登録して使えるので財布を持ち歩かなくてよくて便利でした。他にも、三菱のデビットカードを持っていました。電車は基本アプリでチケットを買うのですが、その際日本のカードだと電話番号認証やメールアドレスでの認証が必要で、私の持っているデビットカードはメールアドレス認証だったので不便なく使えました。しかし、クレジットカードは電話番号認証で、私はヨーロッパのSIMを使っていたので認証ができずクレジットカードを使えませんでした。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。

常備薬、麦茶のパック、など

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

|  |  |  |
|--|--|--|
| 1) 留学先で取得した単位数合計   |  | 本学で認定された単位数合計<br>※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。                                    |
| 42 単位  |  | <input type="checkbox"/> 単位<br><input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: ) |
| 2) 履修登録の時期・方法及び履修制限  |  |  |
| <input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後<br><input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( )<br><input type="checkbox"/> 履修の制限があった: |  |  |
| 3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。   |  |  |
| 履修した授業科目名(留学先大学言語)   |  | 履修した授業科目名(日本語)   |
| Austrian Culture & History   |  | オーストリアの文化と歴史   |
| 科目設置学部・研究科   | International Program  |  |
| 履修期間   | 10/5~11/16   |  |
| 単位数  | 3 ECTS   |  |
| 本学での単位認定状況   | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)   |  |
| 授業形態   | 講義、校外学習(チュートリアル、講義形式等)   |  |
| 授業時間数  | 1 週間に 150 分が 5 回   |  |
| 担当教授   | Rainer Michael   |  |
| 授業内容   | クーフシュタイン、インスブルック、ザルツブルクに関する歴史や地理を事前に学び、それぞれの地を遠足でめぐりました。   |  |
| 試験・課題等   | オーストリアの偉人についてのグループプレゼン、試験(選択問題)  |  |
| 感想を自由記入  | 3 回の校外学習でクーフシュタイン及び近辺を回ってみることができました。クーフシュタイン要塞や市庁舎、インスブルックの街並みや教会、ザルツブルクのサウンドオブミュージックの舞台などに行けてすごく楽しかったです。留学が始まってから 1 か月以内に行けるので土地勘をつかむのにも絶好の機会でした。 |  |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語)      | 履修した授業科目名(日本語)   |
|-------------------------|--|
| Rethoric & Presentation | 修辞法とプレゼンテーション  |
| 科目設置学部・研究科              | International Program  |
| 履修期間                    | 10/30~12/11  |
| 単位数                     | 3ECTS  |
| 本学での単位認定状況              | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)   |
| 授業形態                    | 講義(チュートリアル、講義形式等)  |
| 授業時間数                   | 1週間に240分が6回  |
| 担当教授                    | Kampfer Kristina   |
| 授業内容                    | 魅力的なプレゼンテーションの構成、内容、発表の仕方を序論、本論、結論ごとに学びました。最後の授業でする個人プレゼンテーションに向けて序論、本論、結論におけるコツを回ごとに学びます。最終日に1人10分程度自由なテーマでプレゼンをしました。                               |
| 試験・課題等                  | 課題、最終授業日のプレゼンテーション   |
| 感想を自由記入                 | 最終的に10分間のプレゼンをしますが、序論、本論、結論それぞれを3分程度毎授業丁寧に学び、先生がフィードバックをくれるので、10分のプレゼンを考えるのもあまり難しくありませんでした。他の授業のプレゼンのための練習になるかと言われると少し違いましたが、将来プレゼンをするうえでの勉強にはなりました。 |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | 履修した授業科目名(日本語)   |
|--------------------|--|
| Consumer Behavior  | 消費者行動論   |
| 科目設置学部・研究科         | International Program  |
| 履修期間               | 11/15~12/20  |
| 単位数                | 3ECTS  |
| 本学での単位認定状況         | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)   |
| 授業形態               | オンライン講義(チュートリアル、講義形式等)   |
| 授業時間数              | 1週間に400分が4回  |
| 担当教授               | Horn Katrin  |
| 授業内容               | 消費者の購買行動のプロセスを学びました。スーパーマーケットの配置が行動に与える影響や、ネット環境、価値観の違いが消費にどう影響するかも考察しました。               |
| 試験・課題等             | グループ発表、課題  |
| 感想を自由記入            | 実際にスーパーに行って配置や値段表示などを観察し、どういう工夫がされているか発表したり、コロナ禍における消費者行動の変化を国ごとに発表するなど、身近な問題を学べてよかったです。 |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語)        | 履修した授業科目名(日本語)  |
|---------------------------|---|
| Doing Business in Austria | オーストリアにおけるビジネス環境  |
| 科目設置学部・研究科                | International Program   |
| 履修期間                      | 10/4~2/7  |
| 単位数                       | 3ECTS   |
| 本学での単位認定状況                | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)  |
| 授業形態                      | 講義(チュートリアル、講義形式等)   |
| 授業時間数                     | 1週間に240分が5回   |
| 担当教授                      | Mayr Markus   |
| 授業内容                      | この授業では、オーストリア経済の主要な関係(労働者会議所 AK、経済会議所 WK、社会的パートナーシップ制度)について学びました。また、オーストリアの銀行制度の特徴や、会社設立の流れ・必要な手続きについても理解を深めました。            |
| 試験・課題等                    | グループプレゼンテーション、試験  |
| 感想を自由記入                   | オーストリアでのビジネスの始め方、面接で聞かれることなど初めて知るような内容が多くて興味深かったです。先生の経営しているカフェや、ヨーロッパの輸送会社に会社見学に行って話を聞くなど、フィールドトリップ的要素もありアクティブに学べて楽しかったです。 |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語)                                  | 履修した授業科目名(日本語)  |
|---|---|
| The "Me Brand" - Influencing factor for your career | 「自分ブランド」とキャリア形成   |
| 科目設置学部・研究科  | International Program   |
| 履修期間  | 10/1~12/12  |
| 単位数   | 3ECTS   |
| 本学での単位認定状況  | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)  |
| 授業形態  | 講義(チュートリアル、講義形式等)   |
| 授業時間数   | 1週間に300分が5回   |
| 担当教授  | Wollmann Bernd  |
| 授業内容  | ビジネスにおける自分自身のブランド("Me Brand")の築き方を学びました。感情や経験など目に見えない要素が、他人からどう評価されるか、どのように影響するかを分析しました。  |
| 試験・課題等  | プレゼンテーション   |
| 感想を自由記入   | 最終プレゼンは、自分について、自分が大切にしているもの、続けていること、大切にしている気持ちなど自由に発表しました。既に事業をやったことがあったリインターン経験がある学生はそのことと Me Brand を絡めて発表していましたが、私はそういった経験がなかったので今までの経験(生い立ち、部活動、受験など)から自分がどういう人柄でどういう強みがあるかを発表しました。自分について深堀できるいい機会でした。 |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語)   | 履修した授業科目名(日本語)  |
|--|---|
| Career Skills Lab: Emotional Intelligence in Organisations | キャリアスキル・ラボ:組織における感情知能(EQ)   |
| 科目設置学部・研究科   | International Program   |
| 履修期間   | 1/22~2/10   |
| 単位数  | 3ECTS   |
| 本学での単位認定状況   | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)  |
| 授業形態   | 講義(チュートリアル、講義形式等)   |
| 授業時間数  | 1週間に180分が6回   |
| 担当教授   | Meyer Petra   |
| 授業内容   | 感情知能(EQ)と創造性が、個人と組織の成長、意思決定にどう影響するかを学びました。  |
| 試験・課題等   | 課題、グループプレゼンテーション  |
| 感想を自由記入  | 「こんなとき自分はどんな感情になるか」を4タイプに分けて考えたり、ランダムにペアを組んでお互いの状況とそのときの感情を共有し合い、「こういう強みがあるね」と話し合ったりしました。さらに、瞑想のワークショップなどもあって、個人的には一番楽しい授業でした。最終的には、ビジネスや組織においてEQ(感情知能)がどのように影響するのかを考える機会もあり、とても学びの多い授業だったと思います |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語)                       | 履修した授業科目名(日本語)   |
|--|--|
| German Language (Group A beginner level) | ドイツ語(初級)   |
| 科目設置学部・研究科                               | International Program  |
| 履修期間                                     | 10/31~1/18   |
| 単位数                                      | 3ECTS  |
| 本学での単位認定状況                               | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)   |
| 授業形態                                     | 講義(チュートリアル、講義形式等)  |
| 授業時間数                                    | 1週間に120分が9回  |
| 担当教授                                     | Demattio Neuner Annette  |
| 授業内容                                     | 自己紹介やモノの説明、お店での会話など基本的なドイツ語を学びました。   |
| 試験・課題等                                   | 小テスト、課題、プレゼンテーション  |
| 感想を自由記入                                  | 挨拶やお店での注文の仕方など、毎回実践形式で習っていたので、楽しく学ぶことができました。履修している学生は全員初心者なのでついていけないことはありませんでした。もちろん復習はしっかりしないとついていけなくなりますが、英語の課題に疲れたときに気分転換にドイツ語ができたのでよかったです。 |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語)   | 履修した授業科目名(日本語)  |
|----------------------|---|
| Behavioral economics | 行動経済学   |
| 科目設置学部・研究科           | International Program   |
| 履修期間                 | 3/8~6/20  |
| 単位数                  | 3ECTS   |
| 本学での単位認定状況           | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)  |
| 授業形態                 | 講義(チュートリアル、講義形式等)   |
| 授業時間数                | 1週間に212分が7回   |
| 担当教授                 | Gruber Stefan   |
| 授業内容                 | 人は必ずしも合理的に行動しないことを前提に、心理学が経済活動にどう影響するかを学びました。消費者や投資家などの行動を分析し、市場や社会全体に与える影響について考察しました。                        |
| 試験・課題等               | グループプレゼンテーション   |
| 感想を自由記入              | 授業内容は、心理的な内容で面白かったですが、それだけでなく数学的な内容も多くて難しかったです。先生に決められたグループで、投資におけるフレーミング効果について調べて発表しましたが、専門的な質問をされて回答に困りました。 |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語)     | 履修した授業科目名(日本語)  |
|------------------------|---|
| International Business | 国際ビジネス  |
| 科目設置学部・研究科             | International Program   |
| 履修期間                   | 3/12~5/8  |
| 単位数                    | 3ECTS   |
| 本学での単位認定状況             | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)  |
| 授業形態                   | 講義、試験(チュートリアル、講義形式等)  |
| 授業時間数                  | 1週間に196分が8回   |
| 担当教授                   | Romanelli Mark  |
| 授業内容                   | 国際ビジネスの基本概念や理論、国際化のプロセスを学びました。政治・法制度・経済・技術・文化・倫理・環境など、さまざまな国際的要因がビジネスに与える影響について理解を深め、国際戦略やマーケティングの実践的な視点も取り上げました。 |
| 試験・課題等                 | 課題、試験   |
| 感想を自由記入                | 試験が記述のみで成績の7割以上占めるので勉強は大変でしたが、講義では時事問題を取り扱ったりグループで考える問題が多かったので一番主体的に学べる授業でした。                                     |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | 履修した授業科目名(日本語)  |
|--------------------|---|
| Sponsoring         | スポンサーシップ戦略  |
| 科目設置学部・研究科         | International Program   |
| 履修期間               | 4/30~6/25   |
| 単位数                | 3ECTS   |
| 本学での単位認定状況         | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)  |
| 授業形態               | 講義(チュートリアル、講義形式等)   |
| 授業時間数              | 1週間に196分が8回   |
| 担当教授               | Romanelli Mark  |
| 授業内容               | スポンサーシップの歴史や理論を学び、スポンサー側・受け手側それぞれの視点からの戦略を理解しました。実際にスポンサーシップ・プランを立てるための基本要素についても検討しました。         |
| 試験・課題等             | 課題、試験   |
| 感想を自由記入            | スポンサー契約や仕組みについて詳しく学べて面白かったです。International Businessと同様に試験が記述のみでたくさん勉強しましたが役立つ内容を学ぶことができてよかったです。 |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | 履修した授業科目名(日本語)  |
|--------------------|---|
| Sensory Marketing  | 感覚マーケティング   |
| 科目設置学部・研究科         | International Program   |
| 履修期間               | 3/26~5/17   |
| 単位数                | 3ECTS   |
| 本学での単位認定状況         | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)  |
| 授業形態               | 講義(チュートリアル、講義形式等)   |
| 授業時間数              | 1週間に252分が6回   |
| 担当教授               | Kampfer Kristina  |
| 授業内容               | この授業では、五感を活用したマーケティングの理論と実例について学びました。モデルの応用や限界について議論し、ケーススタディやグループワークを通じて実践的に理解を深めました。                                |
| 試験・課題等             | グループプレゼンテーション   |
| 感想を自由記入            | 視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚を使ったマーケティング方法について、有名企業を例に学び、最終的にクーフシュタインにあるお店や改善余地のある企業を取り上げて感覚マーケティングを提案し、それを発表しました。内容は比較的簡単かつ面白かったです。 |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語)                        | 履修した授業科目名(日本語)   |
|---|--|
| Brand Management, Commercials & Valuation | ブランド・マネジメントと価値評価   |
| 科目設置学部・研究科                                | International Program  |
| 履修期間                                      | 5/2~7/9  |
| 単位数                                       | 3ECTS  |
| 本学での単位認定状況                                | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)   |
| 授業形態                                      | 講義(チュートリアル、講義形式等)  |
| 授業時間数                                     | 1週間に180分が8回  |
| 担当教授                                      | Sorrentino Giuseppe  |
| 授業内容                                      | この授業では、ブランド戦略やブランドの強さ、ブランド拡張などの基本概念に加え、ブランド価値の財務的評価について学びました。DCF法を用いた計算演習(Excel)を行い、WACCやCAPMなどのファイナンス理論とブランド評価の関係についても実践的に理解を深めました。 |
| 試験・課題等                                    | グループプレゼンテーション  |
| 感想を自由記入                                   | 自由に企業を取り上げてそのCM分析やブランド力を調べました。日本の有名企業についても詳しい先生だったのでいかにブランド力があるかなど知ることができてよかったです。  |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語)                 | 履修した授業科目名(日本語)  |
|------------------------------------|---|
| Sustainability and energy business | サステナビリティとエネルギービジネス  |
| 科目設置学部・研究科                         | International Program   |
| 履修期間                               | 5/14~7/11   |
| 単位数                                | 3ECTS   |
| 本学での単位認定状況                         | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)  |
| 授業形態                               | 講義(チュートリアル、講義形式等)   |
| 授業時間数                              | 1週間に250分が6回   |
| 担当教授                               | Woyke Wolfgang  |
| 授業内容                               | SDGsやパリ協定に関する基本知識を学び、MITのEn-ROADSシミュレーターを使って自分たちで気候変動対策プログラムを設計しました。再生可能エネルギーの導入や省エネの促進、インフラやエネルギー市場との統合についても議論しました。  |
| 試験・課題等                             | グループプレゼンテーション、試験  |
| 感想を自由記入                            | 授業内容は、エネルギー数値をみて変動や影響を考えるなど難しかったです。プレゼンは企業のサステナビリティに対する取り組みや課題を発表するだけだったので大丈夫でした。パソコン上の試験も資料を見て受けることができたので問題ありませんでした。 |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語)     | 履修した授業科目名(日本語)  |
|------------------------|---|
| R&D optimization tools | 研究開発(R&D)最適化ツール   |
| 科目設置学部・研究科             | International Program   |
| 履修期間                   | 4/25～7/5  |
| 単位数                    | 3ECTS   |
| 本学での単位認定状況             | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)  |
| 授業形態                   | 講義(チュートリアル、講義形式等)   |
| 授業時間数                  | 1週間に232分が6回   |
| 担当教授                   | Petke Michael   |
| 授業内容                   | R&D や購買に関する背景を学び、TCO(総保有コスト)分析、製品分解(プロダクト・ティアダウン)などを用いて、効率的なR&D体制の構築方法を実践的に学びました。                                   |
| 試験・課題等                 | プレゼンテーション   |
| 感想を自由記入                | TCO分析、R&D提案など各項目について毎授業学び、その項目に関してある製品の提案を発表しました。最終的に、既にある企業か自分たちが考えた架空の企業について経営改善や提案を発表します。根拠を求める先生だったので少し難しかったです。 |

## 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他: 休学

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。  
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)  
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。  
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。  
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

3年の夏から1年間の留学なので帰国したころには募集している企業が少ないだろうと思い元々帰国したら休学するつもりでした。同じ3年生で就活をしている日本人の友達がいきましたが、最終面接は対面しか受け付けていなかったり、オンラインで面接をしても内定は帰国後しかもらえなかったりと苦戦していました。私も時間があるときに就活サイトを見ていましたが、時差で深夜や早朝に説明会を受けるのがしんどく、また就活でイベントや友達との交流が減るのは嫌だったのでやはり帰国後に就活を始めようと思いました。自己分析や企業を見ておくことはできたのでこれから頑張ろうと思います。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

|              |         |   |
|--------------|---------|---|
| 留学開始年の<br>前年 | 1月～3月   |   |
|              | 4月～7月   |   |
|              | 8月～9月   |   |
|              | 10月～12月 | 留学計画書などの書類提出、学内選考(面接)                     |
| 留学開始年        | 1月～3月   | 協定校へ出願                                    |
|              | 4月～7月   | オリエンテーション                                 |
|              | 8月～9月   | 留学準備・出発                                   |
|              | 10月～12月 | 授業開始、クリスマスホリデー                            |
| 留学/帰国年       | 1月～3月   | Winter semester 終了・春休み・Summer semester 開始 |
|              | 4月～7月   | イースターホリデー・Summer semester 終了              |
|              | 8月～9月   | 帰国  |
|              | 10月～12月 |   |

## 留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

留学先にオーストリアを選んだ理由は、たくさんのヨーロッパの国と接しているような国籍の人と交流できると思ったからと、治安が比較的良いからです。ウィーンが第一志望でクーフシュタインは第二志望でしたが、大規模な都市と違い、人との距離が近く、自然豊かで、日本人が少ない小さな町で貴重な経験がたくさんできたので、結果的にクーフシュタインに留学できて本当によかったです。クーフシュタイン・チロル応用科学大学は、ビジネスやデザインなど実践的な学びが多く、座って講義を聞くだけでなく、実際に手を動かすようなワークショップ形式の授業が中心でした。グループワークやプレゼンは頻繁にあり、最初は慣れずに苦労しましたが、回数を重ねるうちに自然と話す力やリスニング力が身についたと思います。プレゼンはほぼ毎回と行っていいほどあり、私は日本語でさえプレゼン経験があまりなかったのでプレゼンで使える表現や言い回しをもっと学んでおけばよかったなと思いました。しかしそれでも、授業を通してプレゼン力は確実に上がったと思います。私が履修したビジネス関係の授業は特にブランドマーケティングやブランド分析に役立つ内容が多かったのですが、例として日本の企業やブランドがたくさん出てきました。日本人として先生から質問されることもあったので、企業に限らず、何かしら日本について説明できるようにしておいた方が良いでしょう。

交友関係は、毎日違うスポーツに参加できるスポーツプログラムや、地域のバスケットボールチームに参加することで広げることができました。日本人はおろかアジア人が本当に少ないので最初はやはり人種の壁を感じることもありましたが、大学では留学生向けのイベントが頻繁に行われるので、興味がなくてもとりあえず参加して顔見知りをつくっていくことで、最終的に現地の友達やヨーロッパのさまざまな国の友達ができました。ヨーロッパからの留学生はほとんど半年で帰ってしまうので、春休みにヨーロッパにいる友達の地元遊びに行ったりしました。スポーツやパーティーなどで仲良くなった友達とは、授業がない日や週末にミュンヘンへ日帰りで買い物に行ったり、湖で泳いだり、ハイキングやスキーに出かけたりしました。運動や自然のアクティビティが好きな人はすごく楽しめると思います。1人旅もたくさんしました。ザルツブルク空港かミュンヘン空港が近いですが、電車とFlix Busで移動することが多く、一回の旅行で2、3か国巡ることも可能でした。また、2学期ともBuddy Programに申し込みました。ランダムで現地の学生がBuddyになってくれます。1学期目のBuddyは一回遊んだだけでそのあとあまり連絡は取らず交流が少なかったのですが、2学期目は何度かカフェに行ったりその子の地元遊びに行ったりして、おすすめの場所などもいろいろ教えてもらいました。当たりはずれはありますが、最初の何も分からない時期に頼れる人がいる方が絶対にいいので申し込むことをおすすめします。

最後に、留学生活において自分から行動しないと何も始まらないというのは本当にその通りで、授業以外の時間は自由に使えるため何もせずに過ごすこともできますが、積極的にイベントや活動に参加することで、新しい学びや交流がありました。私は興味のあることはもちろん、そうでないことにも挑戦するようにして、多くの経験をしました。電車の遅延や日曜日店が開いていないことなど最初は不便に思うことがたくさんありましたが、オーストリアは自然に囲まれた本当にきれいな場所です。人が優しく、異文化交流がたくさんできます。語学力の向上はもちろん、日本ではできない貴重な経験がたくさんできるので、充実した留学生活が送れると思います。